

2023年2月22日

各位

会社名 日本和装ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 道面 義雄
 (コード番号: 2499 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役管理本部長 鶴野 尚史
 (TEL. 03-5843-0097)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月22日に、スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。2022年12月31日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移

当社は移行基準日(2021年6月30日)時点において、東証スタンダード市場の上場維持基準のうち、「流通株式時価総額」のみが適合しておりませんでした。計画に基づく取組の結果、2022年12月31日時点における東証スタンダード市場の上場維持基準の全ての項目で基準に適合いたしました。今後とも引き続き上場維持基準を安定的に充たすために各種取組を進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (百万円)	流通株式 比率 (%)
当社の適合 状況及び その推移	移行基準日時点 (2021年6月30日)	5,262人	39,246単位	924百万円	42.9%
	2022年12月31日時点	4,782人	36,040単位	1,090百万円	39.4%
東証スタンダード市場 上場維持基準		400人	2,000単位	1,000百万円	25%
2022年12月31日時点での 上場維持基準適合状況		適合	適合	適合	適合

※上記の当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株式等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価

(1) 業績の向上への取組

【実施状況】

2022年12月期の業績については、原材料価格の高騰や急激な為替相場の変動等により先行き不

透明な状況が続いたこともあり、前期と比較すると厳しい1年となりました。上半期は、様々な教室の取組を行うことで新たな顧客層の獲得に力をいれてまいりました。また、着付け教室の卒業生を対象に、産地や商材を打ち出したツアー・イベントの企画等を実施したことで、業績は堅調に推移いたしました。一方で、下半期は「きものプリリアンツ全国大会」が前期を上回る実績を残したものの、物価高騰等の影響によりお客様の消費マインドが弱まり、新規顧客の獲得や既存顧客へのリマーケティングが計画を下回る月が続きました。その結果、通期では減収減益となりました。このような状況において、業績の向上に向けて、以下のような様々な取組を実施いたしました。

着付け教室事業の向上については、琉球染織ツアーなど付加価値が高いツアー・イベントやプライベートブランドの提供を強化してまいりました。また、自宅で講師とマンツーマンで着付けを習うことができるエグゼクティブコースも推進してまいりました。

当社グループの強みである製造(株式会社はかた匠工芸)、縫製機能(NIHONWASOU TRADING CO., LTD)、仕入れ機能、流通機能(当社)、販促機能(ニチクレ株式会社)やアフターケア機能(当社きものリフレッシュセンター)等、グループ内で完結するいわば和装業界における「ワンストップ・ソリューション」によるグループシナジーについても強化に努めてまいりました。

新規のサブブランド事業については、引き続き検討及び準備を進めてまいります。サブブランド事業では、オンラインを活用して、当社メインブランドよりも低年齢層となる20代から40代をターゲットとして市場や新規顧客を開拓し、販売へとつなげることを目指しております。

(2) 需要喚起の改善への取組

需要喚起の取組については、以下のような個人投資家向け会社説明会の開催やメディアでの積極的な情報発信などIR活動の強化を行いました。また、株主還元の充実については、四半期配当制度の導入や安定配当を実施しております。

▶IR活動の強化

ー 個人投資家向け会社説明会等を実施

【実施状況】

- ・個人投資家向けネットモニターアンケートを実施(2022年2月)
- ・個人投資家向けオンライン会社説明会を開催(2022年4月)

ー 情報開示の充実及び積極的な情報発信

【実施状況】

- ・第2四半期と第4四半期の決算説明の動画配信をコーポレートサイトに掲載
- ・モーニングスター「株式新聞」にインタビュー記事を掲載(2022年3月)
- ・ラジオNIKKEI ラジオ番組 朝イチマーケットスクエア「アサザイ 今日の1社」に出演(2022年4月放送)
- ・ラジオNIKKEI ラジオ番組 マーケットプレス内「この企業に注目! 相場の福の神」に出演(2022年7月放送)
- ・音声プラットフォームVoicy「藤沢久美の社長Talk」に出演(2022年10月放送)

▶株主還元の充実

－ 四半期配当制度の導入等

【実施状況】

2021年12月22日に四半期配当制度導入の決議を行い、2022年12月期より四半期配当を実施しております。2022年12月期は前期より1円増配の13円の配当を行い、安定配当を実施しております。今後も業績の向上等を勘案して、一株当たり配当額の引き上げに努めてまいります。

流通株式時価総額の基準適合に向けて以上のような取組を実施した効果もあり、新市場区分への移行後最初の判定において不適合が解消されました。今後も課題に対する適切な取組や、安定的に上場維持基準に適合していけるよう、引き続き業績の向上に注力し、その成果を適切に株主の皆様へ還元し続けることにより、企業価値の向上に努めてまいります。

以上